

# 会報

秋

No.167

2014.10

一般社団法人北海道電業協会



目 次

「環境に配慮した公共建築物の整備」 .....北海道建設部建築局長 平 向 邦 夫... 1	1
就任ご挨拶 .....(株)ユアテック北海道支社 支社長 阿 部 広 実 .....日比谷総合設備(株)札幌支店 支店長 長 澤 義 直... 2	2
平成26年度北海道の建築工事に係る合同研修会..... 3	3
平成26年度札幌市電気設備施工研修会..... 4	4
『1級電気工事施工管理技術検定』 実地試験受験準備講習会..... 5	5
技術系学校先生との懇談会..... 6	6
技術系学校生徒との現場見学会..... 7	7
ーシリーズー 1 / 212だより	
笑顔咲く ふれあいの村 まっかり ～真狩村～ .....真狩村長 佐々木 和 見... 8～9	8～9
天塩川の流れとともに 人と大地が躍動する すこやかなまち ～士別市～ .....士別市長 牧 野 勇 司... 10～11	10～11
現場からこんにちは..... 12	12
ーシリーズー 「私のいちおし」 北盛電設(株) 代表取締役社長 稲 津 亘..... 13	13
ーシリーズー 「ビジネスマンはこれを読め！」 (株)久住書房 社 長 久 住 邦 晴..... 14	14
電気設備施設見学会..... 15	15
厚生委員会行事報告	
野球部会 (ソフトボール) ..... 16～17	16～17
ボウリング部会..... 18～19	18～19
ゴルフ部会..... 20	20
業界だより、理事会・三役会・委員会報告..... 21～22	21～22
事務局日誌..... 23	23
編集後記	



# 環境に配慮した公共建築物の整備

北海道建設部建築局長

平 向 邦 夫

日頃より、(一社)北海道電業協会の皆様には、道の営繕行政の推進にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

政府の経済対策により、全国的な景気回復が見られるなか、本道経済についても緩やかな持ち直し基調が続いている状況にあります。

公共工事についても堅調に推移しておりますが、一方で、技術者不足や建築資材等の高騰による入札の不調不落の発生もみられ、事業の進捗にも影響が出ているところです。

道としては、地域経済の好循環につながるよう、切れ目のない事業施行、早期発注の推進、最新の労務単価や資材の実勢価格の設計への反映のほか、道産資材の積極的な使用などに取り組んでいるところです。

道の営繕工事については、近年、公共施設の長寿命化を図る観点から既存の道有施設における改修工事が多くなってきていますが、新築、改築と同様に、環境への配慮はもとより耐震化、情報化などへの対応も求められており、これらを円滑に進めていくためには、高度な知識と豊富な経験を有する電業協会会員の皆様のご協力が不可欠であります。

東日本大震災による福島原発事故発生以降、全国で原発が稼働停止しており、本道においても泊原発の稼働停止による電気料金の値上げ、再値上

げも予定されており、一般家庭における負担増はもとより、企業活動、さらには地域経済への影響も危惧されています。

建築局では、「時の経過とともに価値を増す公共建築物の整備」を基本理念として業務に取り組んでいます。

その取り組みの一つとして「公共建築物ECO整備推進方針」を策定し、建築物の計画段階から建設、管理、解体までを含めたライフサイクルの各段階において、より一層の温室効果ガスの排出削減や再生可能エネルギーの利用促進を図ることとしており、太陽光発電による再生可能エネルギーの活用、LED照明器具などの省エネ機器の導入も進めているところです。

道としては、地域のまちづくりや景観づくりといった各種施策と連携を図り、地域のシンボルとして広く、かつ永く親しまれる公共建築物の整備を進めることとしており、その推進にあたり、また社会活動、日常生活においても「電気」というライフラインの整備、維持、保全を担う貴協会の役割はますます重要となってきております。

冒頭にも申しましたが、公共工事が堅調な中、技術者不足などにより、受注環境も厳しいことと存じますが、貴協会のますますのご発展と、会員の皆様のご健勝、ご活躍を心から祈念いたします。

# 就任ご挨拶



(株)ユアテック北海道支社  
支社長

## 阿部 広実

秋涼の候、会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、6月19日付けで前支社長平塚芳明の後任として北海道支社長に就任致しました阿部広実でございます。

平素は当協会並びに会員の皆様には大変お世話になり、心から厚く御礼申し上げます。前任者同様よろしくお願い申し上げます。

当社は昭和19年10月に東北電気工事株式会社として創業致し、以来総合設備業として、経営の多角化と技術・工法の向上などに不断の努力を重ねてまいりました。

平成3年4月には刻々と変化する社会環境を先取りし、総合設備業から一歩進め、総合設備エンジニアリング企業としてさらなる発展をめざして

社名を「株式会社ユアテック」と改めました。

札幌市には昭和46年12月に事業所を開設し現在に至っております。

私事ですが、仙台出身で仙台、青森、山形の各事業所に勤務し、北海道は初めての赴任地となります。地名、風土もまだ良く分からない状態ですが、これからいろいろな面で新たな発見と出会いを楽しみにしております。

北海道の経済環境は、厳しい状況が続いておりますが、「お客さまと地域から信頼され続ける」ことを基本とし、安全で高品質の施工を通じて地域発展に貢献したいと考えております。

大きな力を秘めた北海道がさらに躍進することを信じ、一歩一歩着実に、努力して参りたいと考えております。

皆様方のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、当協会の益々のご発展と会員皆様のご繁栄とご健勝を祈念申し上げ、新任の挨拶とさせていただきます。



日比谷総合設備(株)札幌支店  
支社長

## 長澤 義直

初秋の候、会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

私はこの度、6月27日付けで前支店長甲谷努の後任として札幌支店長に就任致しました長澤義直でございます。

平素は、当協会並びに会員の皆様には大変お世話になり、心から厚くお礼申し上げます。

経験不足なところはございますが、会員の皆様のご指導の下、協会並びに業界の発展のために微力ながら最善を尽くしてまいりますので、前任者同様宜しくお願い致します。

当社は「トータルエンジニアリング企業」として空気調和、給排水衛生、電気、情報通信技術などの設備事業として、昭和41年の創業以来、多くのお客様にご愛顧頂いております。

また、今期からお客様のニーズにワンストップで応える「総合エンジニアリング企業」へ飛躍し「計画～設計施工～オペレーション」までのライフサイクル全般に専門化した「技術」「知識」「人材」「バリューチェーン」を結集しお客様、社会、地球環境に貢献する企業を目指します。

昨今、我々建設業界を取り巻く環境は、技術者不足など依然厳しい状況にありますが、今後とも地域の発展のため最大限の努力に向け取り組んでまいります。

最後になりますが、北海道電業協会の益々のご発展と会員皆様のご繁栄とご健勝を祈念申し上げます、新任の挨拶とさせていただきます。

## 平成26年度 北海道の建築工事に係る合同研修会



当協会と北海道電気工事業工業組合、(一社)北海道空調衛生工事業協会、北海道管工事業協同組合連合会との4団体共催で、平成26年7月8日(火)北海道電気会館において、北海道建設部建築局幹部の方々のご出席を頂き「平成26年度北海道の建築工事に係る合同研修会」を開催。全道から4団体役員等、約90名が出席した。

最初に主催者を代表して北海道電業協会の大房会長から、業界を取り巻く厳しい環境を説明。今後の取り組みとして「将来を担う優秀な人材確保と育成に向けて、業界の魅力を高める努力を重ね、若年者の入職促進と技術の継承、さらに社会のニーズや時代の変化に順応できる企業を目指してまいります」と挨拶された。

続いて、北海道建設部建築局の安藤弘課長から「今年度は電気23件、機械24件の入札が執行されているが、不調不落が電気1件、機械2件となっている。理由は様々な問題があり、今後、工期と技術者の配置に見合った適切な発注ロットがどこにあるのかを考えていかなければならない。

また、総合評価の算出方法で、新規の雇用で0.5ポイント、北海道グリーン・ビスに認定されていれば0.25ポイントとなる等の地域社会貢献活動の評価項目にも留意すること」などと挨拶された。

引き続き、各事業担当者から道の取組み状況、電気や機械の場合における簡易型の総合評価方式について「技術評価点標準評価項目」と「技術評価項目申請書」を中心に作成上の留意点、平成23年度から25年度の工事施工成績評定の結果と傾向などについて説明された。

この後、主催者側から「分離発注の継続のお願い」と、安定的な人材確保や育成、処遇改善や職場環境の整備ができるよう「安定的な工事量の確保」を求めた。



ご挨拶 安藤設備・環境担当課長

### 研修会次第

1. 開会挨拶 (一社) 北海道電業協会  
会長 大房 孝宏
2. ご挨拶 北海道建設部建築局建築整備課  
設備・環境担当課長 安藤 弘 様
3. 研修内容
  - (1)総合評価方式について  
計画管理課営繕企画G 主査 坂井 宗司 様
  - (2)工事評定結果について  
建築整備課電気設備G 主査 成田 忠 様
  - (3)質疑応答
4. 閉会挨拶  
(一社) 北海道管工事業協同組合連合会  
副会長 田村 伸雄 様



北海道建設部幹部の皆さん

## 平成26年度 札幌市電気設備施工研修会



平成26年7月23日(水)午後1時30分から北海道電気会館において、当協会と(社)札幌電設業協会共催による「札幌市電気設備施工研修会」を開催し、現場責任者など約130名が参加した。今回で31回目となるこの研修会は、札幌市から担当者を招き、施工上の留意点や事前に提出していた質問・要望事項について説明を受け今後の技術力向上などに役立てている。

はじめに主催者を代表して(社)札幌電設業協会の加藤定義副会長から「人手不足で工程がずれ込み厳しい状況になると思うが、安全には十分留意して工事に当たってほしい」と呼びかけた。

札幌市都市局建築部の曾我英一電気設備課長から、7月中旬の発注状況について、94件が公告済みで、本年度当初の100件に対し9割以上を執行したと説明。今後は、白石区複合庁舎新築などを予定していると話があり、また同課の高松静知電気一係長からは、電気設備工事の検査内容として工程管理、安全管理、品質管理などの各チェック項目について説明があった。

各社から事前に寄せられた質問・要望の8項目には、電気設備課と工事監理室がそれぞれ回答した。

閉会挨拶として、当協会の小川孝樹専務理事から「電設工事業界を取り巻く事業環境として、建設資材の高騰や技能者、技術者の不足などの課題



ご挨拶 曾我電気設備課長

をみんなで協力して乗り越え、技能、技術の向上に努め新たなニーズや時代の変化に順応できる協会、企業を目指そう」と呼びかけた。

### 【研修内容】

1. 札幌市発注電気設備工事に関する講話
2. 市発注工事に関する留意事項について
3. 電気設備工事の成績評定結果
4. 会員からの質問・要望事項に関する回答
5. その他

### 【講師】

札幌市都市局建築部電気設備課

課長 曾我 英一 様

電気一係長 高松 静知 様

電気二係長 太田 雅之 様

札幌市財政局工事管理室技術管理課

電気検査担当係長 堀江 誠 様

# 『1級電気工事施工管理技術検定』実地試験受験準備講習会



平成26年9月1日(月)札幌市北区のセントラル札幌北ビルにおいて(一社)日本電設工業協会北海道支部と(一財)地域開発研究所との共催による受験準備講習会を開催した。

この日の講習会には、学科試験に合格した59名が受講し、施工管理技士の資格取得に向けて、講師が説明する過去の出題傾向から、実際に記述するうえでの注意事項について勉強した。

本試験は10月19日(日)に行われ、合格発表は来年2月6日の予定。同試験に合格すると、1級電気工事施工管理技士の資格が得られ、建設業法に定められた営業所ごとに置く専任の技術者、工事現場に置く監理技術者として認められ、建設業法に基づく経営事項審査において、資格者一人あたり5点が配点され、公共工事を受注する際の企業の技術力として評価されるなど重要な資格です。

時間	科目	講師
9:20~12:10	電気設備全般 法 規	ニッタン(株)営業本部 技術担当顧問 丹治 秀男
12:10~13:00	昼 休 み	
13:00~16:40	施 工 管 理 施工経験記述指導	大成建設(株)札幌支店 設備次長 小林 由嗣

受講生は、事前に購入していた「実地試験問題解説集」と、当日配布された過去の出題傾向と問題項目の資料をもとに受講した。講師から、昨年の合格率は58.4%(1級実地全国平均)で、年々試験が難しくなっている現状説明があり、特に配点が高い施工経験記述では「具体的な現場経験の

有無が問われるので、本人が実際に経験した工事をそのまま書くこと。文章が不得手な人は箇条書きがよい」などのアドバイスがあった。

また、今年度の問題を予測するのは難しいが、労働災害、工程管理、施工管理に関する解答を予め準備しておくこと。文章の構成も主語、述語の基本的な使い方など、日頃から簡潔にまとめるよう訓練が必要である。などを注意喚起して丸一日の講習会を終了した。

(演習問題から)

- 「建設業法」に定める下記の法文において、( ) に当てはまる語句を記入しなさい。
- 元請負人は、請負代金の( ① )部分に対する支払又は工事完成後における支払を受けた時は、当該支払の対象となった建設工事を施工した下請負人に対して、当該元請負人が支払を受けた金額の( ① )に対する割合及び当該下請負人が施工した( ① )部分に相応する下請代金を、当該支払を受けた日から( ② )以内で、かつ、できる限り短い期間内に支払わなければならない。
  - 元請負人は、下請負人からその請け負った建設工事が完成した旨の通知を受けた時は、当該通知を受けた日から( ① )以内で、かつ、できる限り短い期間内に、その完成を確認するための( ② )を完了しなければならない。

## 技術系学校先生との懇談会



平成26年7月25日(金)当協会および(社)日本電設工業協会北海道支部共催による技術系学校との懇談会を札幌グランドホテルで開催した。

電業協会と技術系学校相互の現状認識の把握と業界への意見、要望を聞くため毎年行っている。

今回は大学2校、専門学校2校、高校6校から11名が出席した。協会からは中野副会長をはじめ7名が出席した。

はじめに中野副会長から電気工事業界の状況にふれ「蓄電池やメガソーラーなど新たなビジネスチャンスが急速に拡大している一方で、人材不足が深刻化している。企業側が求める人材像や若者が安全に活躍できる職場づくりについて相互の現状理解を深め、有意義な場となるよう学校側から業界に対する要望や意見などお聞かせ願いたい。」と開会挨拶した。

協会から主な事業内容を説明。続いて道内の技術系学校を対象に毎年調査している「平成26年3月卒業生の就職状況」及び「平成26年度技術安全基礎教育講習会」の実施結果を報告。さらに、今年6月に調査した「インターンシップ実施企業調査結果」についての報告と今年度の当協会会員企業の実施計画を説明した。

学校関係者から若者が活躍できる職場づくりに関連して「女性技術者の求人がない。受け入れ状況を教えて欲しい」また「インターンシップの受け入れが希望生徒全員までにはなっていない」各種の電気工事士などの資格取得に向けて生徒は努力

している」などの質問と現状報告があった。

これに対して協会から、女性活用に関して「更衣室、トイレ、セキュリティーなど物理的問題があって、現場代理人としては活用が進んでいない。ただし、内勤はまったく問題がない。

現状、人手不足の中で、国土交通省では女性活用を倍にするようにと、最近通達が出されているが、どのように現場で活用を進めていけるか悩んでいるのが実情。今後、既設建物の改修工事などが多く見込まれているので、そういうケースでは女性が活躍できる」

またインターンシップに関して「現場は危険がある中で何を希望、目的としているのか。否定するものではないが、具体的な希望などがあれば聞かせてもらいたい」さらに「資格がなければ仕事ができない。取得するよう指導願いたい」と回答。

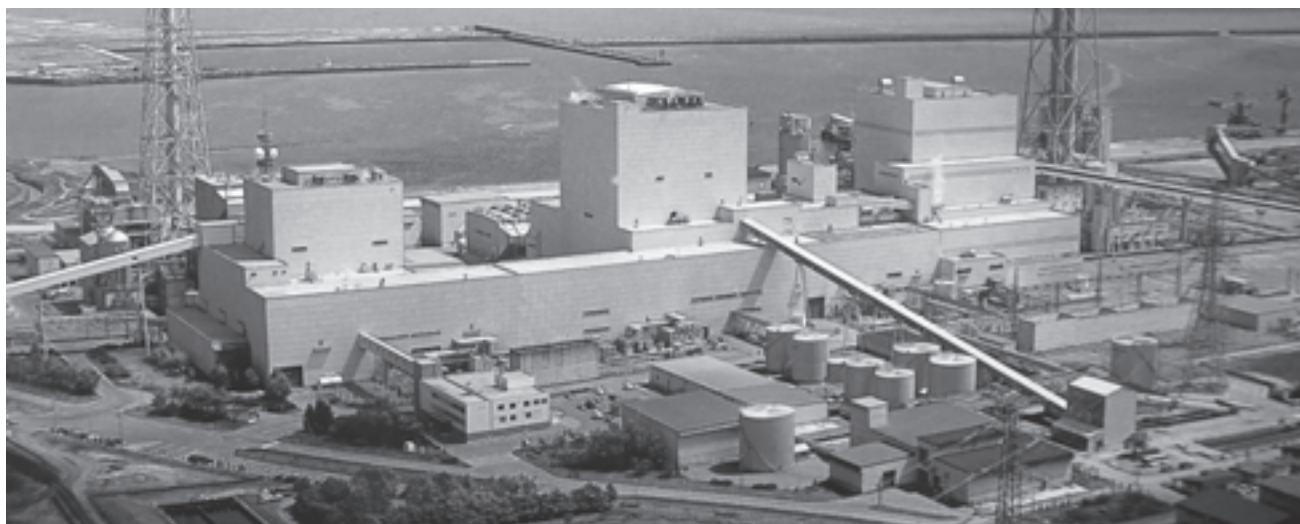
最後に「個人にとっては、会社に入ってからが重要である。入社して10年間辛抱、ガマンできる人材を是非、育てて欲しい」と学校側に求め、懇談会を終了した。

[当日の参加校]

北海道科学大学、北見工業大学、北海道職業能力開発大学校、日本工学院北海道専門学校、札幌工業高等学校、函館工業高等学校、旭川工業高等学校、北見工業高等学校、富良野緑峰高等学校、美唄尚栄高等学校



## 技術系学校生徒との現場見学会



平成26年8月7日(木)当協会および(一社)日本電設工業協会北海道支部共催による技術系学校生徒との現場見学会を開催した。

参加した学校は札幌近郊を中心として大学1校、専門学校1校、高校2校から先生4名、生徒12名、合計16名が参加した。

今回の見学場所は、北海道電力(株)苫東厚真発電所である。(所在地：勇払郡厚真町字浜厚真615)

苫東厚真発電所には3基のユニットがあり、総出力は165万kW。昭和55年10月に1号機(35万kW)、昭和60年10月に2号機(60万kW)、平成14年6月に4号機(70万kW)が運転を開始し、海外炭を燃料とする石炭専焼火力発電所として、泊発電所とともに北海道電力(株)の基幹電源としての役割を担っている。

※3号機(8.5万kW)は平成17年10月に廃止。

当該施設は苫小牧市から海岸線に沿って車で、東へ約20kmのところ、苫小牧東港に面した所に位置しており構内敷地面積は59万㎡である。

当協会から道央自動車道、日高自動車の厚真ICを経由して80分程で発電所正面入り口に到着した。

施設内の案内に先立ち、北海道電力(株)の担当者から「泊原子力発電所が原子力規制委員会による新基準適合の審査中のため、現在すべて稼働していない中で現在、苫東厚真発電所は重要な電源として24時間フル稼働している。

発電所の特徴として、燃料調達の安定性、経済性に優れた海外炭を使用しており、年間の石炭使用量は400万トンになる。

また、「環境への影響を極力少なくするためにきめ細かい環境対策を施すなど、高効率でクリーンな発電所を目指している」などの設備概要の説明を聞き終えたのち、施設内の見学となった。

学生たちは、実際に見るタービン・発電機、中央操作室、貯炭サイロなどの各設備について、担当者からの詳細な説明を聞いてメモを熱心に取り取っていた。



見学終了後は苫小牧市内のレストランに立ち寄り昼食バイキングをお腹いっぱい味わって、一路、札幌へと戻ってきた。

帰路の車中で「参加レポート」に記入してもらった。同行した先生からは「学生たちには最先端設備に触れる機会であり、たいへん有意義なので今後も継続してもらいたい」と要望を受けた。



## ～笑顔咲く ふれあいの村 まっかり～

真狩村長 佐々木 和 見



羊 蹄 山

### 【まちの概要】

真狩村は、札幌や千歳から車で100分、羊蹄山の南麓に位置する風光明媚な人口2100人の村。基幹産業は農業で、主にじゃがいも、人参、大根、アスパラのほか、特に、ゆり根の生産量日本一の産地でもあります。羊蹄山が育む清らかな水と肥沃な大地から生産される農産物は、地域ブランドとして評価されています。

### 【まち沿革】

明治28年、5戸（18人）の移民によって真狩村が開村。明治30年には真狩村戸長役場（現留寿都村）が創設されました。明治39年の町村制施行後、大正11年には真狩村から分離独立して真狩別村を創設し、昭和16年、真狩別村を真狩村へ村名改称し、現在に至る。

## ◎真狩村の観光スポット

### 【細川たかし記念像】

真狩川河川公園には、真狩村出身の演歌歌手・細川たかし氏の銅像があります。手を当てると、往年のヒット曲が流れる。羊蹄山をバックに、高らかと歌い上げる銅像と一緒に写真を撮る場所としても最適です。



細川たかし記念像

### 【まっかり温泉・ユリ園コテージ】

源泉かけ流しの「まっかり温泉」は、露天風呂から間近に眺める羊蹄山が、さえぎるものがなく見ることができると人気です。のんびりと温泉情緒を味わいながら、体の芯まであたたまるぬくもりを体感ください。また、毎年1月には、まっかり温泉を会場に「全日本スリッパ卓球選手権」というユニークなイベントが開催されています。ラケットの代わりに「スリッパ」を使い繰り広げられるスリッパ卓球は、本気度120%で熱い大会が展開されます。



ユリ園コテージ

温泉の隣には宿泊可能な施設、「ユリ園コテージ」があります。1棟丸ごと貸切できるので、ご家族やグループ旅行にも適しています。食材を持ち込んで気軽におくつろぎください。



まっかり温泉（露天風呂）

### 【道の駅真狩フラワーセンター】

真狩フラワーセンターは、花をテーマにした道の駅。羊蹄山を一望できるガラスハウスには花壇苗や鉢花、園芸資材など、多彩な品々が揃っています。また、土産品として、ゆり根最中やゆり根饅頭など、真狩村の特産品「ゆり根」を使ったスイーツや、真狩村のイメージキャラクター「ゆり姉さん」のグッズなども販売されています。そのほか、細川たかし氏のステージ衣装やトロフィーなどが展示され、魅力を伝えています。また、敷地内には農産物直売所が併設しており、真狩産新鮮野菜を購入することもできます。そのほか、ドックランも併設されていますので、ペット連れの方々も気軽にお立ち寄りできます。

道の駅のイベントでは、アスパラやトウモロコシ、じゃがいもなど、真狩村のどの生産者が作った野菜が美味しいかを競い合う、「野菜食べ比べ選手権」や、毎年8月上旬には、ユリの切花が格安販売される、まっかり花フェスタが開催されます。



道の駅 真狩フラワーセンター

### 【ほくほく祭りinまっかり】

毎年9月第1日曜日に開催される、真狩村最大のイベント。メインは、イモ掘り体験。畑に入ってじゃがいも、人参、大根、スイートコーンなどを袋詰め放題。そのほか、ステージでは、大抽選会やビンゴ大会、真狩産農産物等を競り落とすほくほくオークションなどが開催されています。



ほくほく祭り

### 【フラワーロード】

村を訪れる人々を、特産の花ユリで歓迎しようと始まったフラワーロードは、毎年6月、村内外の有志により、真狩村から留寿都方面へ約2kmに渡って沿道に、4万球の花ユリが植えられる。8月中旬頃に満開となり、晴れた日には、鮮やかな黄色の帯が、周囲の畑の緑に映え、澄みわたる青

空へと続くような美しい風景を見せてくれます。



フラワーロード

### 【マッカリーナ】

フレンチレストラン・マッカリーナは、地元産の食材をメインにした食事を提供するオーベルジュスタイルのレストランとして平成9年6月にオープン。真狩村の新鮮野菜を使ったフランス料理は、道内外からも多くのファンをもつ。2008年には、洞爺湖サミットにおいて、首脳夫人たちの昼食会場にもなったレストランです。



マッカリーナ

### 【羊蹄山自然公園】

羊蹄山の麓にある、広々としたキャンプ場。車の乗り入れができるオートキャンプサイトも用意されています。木製遊具があるフィールドアスレチックでは、大自然の中で、おもいっきり体を動かして遊べるので、ご家族連れでも楽しめます。また、森林学習展示館には、北海道の森林等の資料展示のほか、木工クラフトなどの体験もできます。



羊蹄山自然公園



ぜひ真狩村に  
遊びにきて下  
さい!



# 天塩川の流れとともに 人と大地が躍動する すこやかなまち ～士別市～

士別市長 牧野 勇 司



羊と雲の丘

## ■まちの概要

士別市は、北海道北部の中央に位置し、道立自然公園「天塩岳」をはじめとする山々や北海道第2の大河「天塩川」の源流域を有する水と緑豊かな田園都市です。

本市には、JR宗谷本線や北海道縦貫自動車道をはじめ、国道や主要道道が接続するなど、交通網は良好な条件にあり、北海道の中心都市である札幌市までは車で約2時間半、JRでは約2時間でアクセスできます。

本市の市域は東西に58km、南北に42kmに広がりを持ち、行政面積は、1,129.29km<sup>2</sup>を有しており、そのうち約75%は山林です。

気候は、四季の変化がはっきりとした内陸性気候で、5月から9月までは比較的高温多照に恵まれますが、気温の日較差や年較差が大きく、また、11月中旬ころから降り始める雪は、平地でも1m、山間部では2mを超えるなど、積雪寒冷な豪雪地帯でもあります。

## ■まちの歴史

士別市開拓の歴史は、天塩川流域の豊富な水と肥沃な大地や緑の山々などの豊かな自然に恵まれるなか、旧士別市における明治32（1899）年の屯田兵の入植や旧朝日町における明治38（1905）年の御料地の貸下げなどを背景に、先人たちの開拓精神とたゆまぬ努力のもと、農林業を基幹産業として発展してきました。

平成17年には、それぞれに行政運営を進めてき

た旧士別市と旧朝日町が合併して新生「士別市」が誕生し、新たな歴史を刻み始めました。

## ■水とみどりの里士別

道立自然公園に指定されている天塩岳をはじめ、岩尾内湖、天塩川、市域の75%を占める森林など、本市には恵まれた自然があふれており、これらのすばらしい財産を保全し、将来にしっかりと継承していく水とみどりの里づくりを進めています。本年は、天塩川本流から取水している士別市の水道水をペットボトルに詰め、各種イベントなどで無料で配布しています。



天塩川 源流

### ■サフォークランド士別

羊を顔としたまちづくり運動は、市民運動として30年を超えて続けられています。世界のめん羊館やレストラン、めん羊工芸館など羊をメインとした観光施設「羊と雲の丘」や市内飲食店で提供される柔らかくてクセのないサフォークラムを使った料理などのように、地場産業としての展開や生産体制の拡充をはじめ、食と観光の連携など、まちの活性化やイメージづくりに総合的に取り組まれてきました。

また、12年に一度の未年来年を控え、士別市PRキャラクターの「さほっち」と「メイちゃん」の結婚、ひつじのまち羊の年賀状プロジェクトなど、士別市を外に向けて積極的に発信する事業が官民一体となって実施されています。



羊の毛刈りショー

### ■生涯学習のまち士別

士別市人づくり・まちづくり推進計画のもとに、生涯学習のまちづくりが進められており、心豊かで充実した市民生活を創造していくため、一人ひとりが学ぶ意欲にあふれ、学んだ成果をまちづくりに活かすシステムづくりに取り組んでいます。

### ■自動車等試験研究のまち士別

積雪寒冷な自然条件や風土のもと、冬季を中心に自動車関連の試験研究が数多く行われており、試験研究の円滑な実施に向けての支援や来訪者の受入れ態勢の充実など、試験研究のまちとしての対応に努めています。また、イベントなどで展示ブースを設けるなど、試験研究企業との連携を深めています。



ホクレンディスタンスチャレンジ大会の様子

### ■合宿の里士別

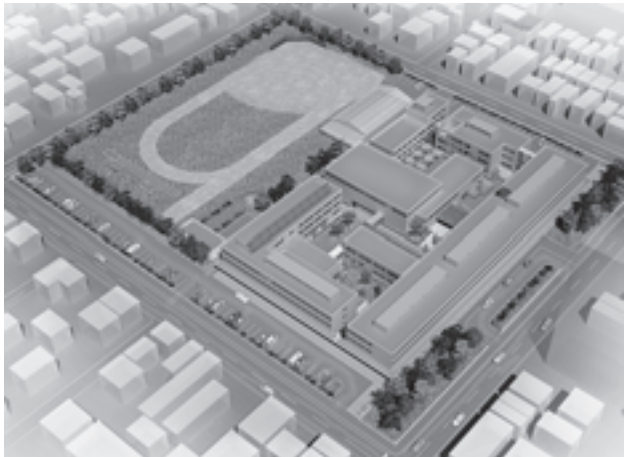
夏の冷涼でさわやかな気候や冬の雪と寒さなどの豊かな自然環境のもと、スポーツや文化活動など、これまで多くの人々が合宿を行っており、受入れ態勢の整備を図るとともに、合宿者との交流なども行いながら、ホスピタリティにあふれた合宿の里づくりを進めています。

特にスポーツ合宿については、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックを契機にハード・ソフト両面から合宿によるまちづくりを強化するためのステップアッププランを策定し、「合宿の聖地」を目指して、さらなる合宿によるまちづくりの強化を行っています。



スキー合宿のみなさん（三望台シャンツェ）

## 現場からこんにちは



工事名称：道立視覚障がい教育センター校校舎棟  
新築強電設備工事

発注者：北海道教育委員会

請負者：北盛電設株式会社

工事場所：札幌市中央区南14条西12丁目816番地  
1（旧有朋高校跡地）

工期：平成25年7月30日～平成26年11月10日  
（全体工期：平成25年7月30日～平成27年3月25日）平成27年4月開校予定

【工事種別】電灯設備、動力設備

【工事概要】

校舎棟：RC造 3階建 延床面積6,239㎡  
（寄宿舎棟：RC造3階建 延床面積2,991㎡）  
（専攻科棟：RC造3階建 延床面積1,199㎡）  
（屋内体育館棟：RC一部S造 2階建 延床面積1,216㎡）  
（理療研修センター棟：RC造 3階建 延床面積885㎡）

今回取材をさせていただきましたのは、道立視覚障がい教育センター校新築工事の現場です。この工事は電気設備で8工種となっており、その中で校舎棟新築強電設備工事を請け負っている、北盛電設株式会社 現場代理人兼監理技術者の深栖正幹様にお話を伺いました。

当施設は、北海道における視覚障がい教育の専門性の維持・向上を図っていくことを目的に、北海道札幌盲学校（江別市）と北海道高等盲学校（札幌市）の生徒数減少と施設老朽化を受け、両施設を一元化するために移転・統合したもので、視覚障がいのある理療従事者の資質向上のための理療研修等を行う施設として、全道の道立義務盲学校を支援する機能を有する視覚障がい教育のセンター校となります。

また、幼稚部から義務教育相当の小・中等部、

普通科高校に相当する高等部、はり・きゅう、マッサージ・指圧を教える専攻科、社会人実務者の研修センターを備え、通学が困難な児童生徒のための寄宿舎も確保しています。

建設場所は旧有朋高校跡地で進められ、山鼻地区の景観を考慮し分棟をひとつの外形輪郭に収め、統一感のある建物の印象を作り出すことや、建物の高さを周辺の街並みに合わせ景観と調和させること、敷地外周を既存・新植樹木で覆い、風格あるたたずまいを目指すなど、地域との調和を図ることを目指した設計となっております。

今年の5月には、高橋はるみ北海道知事も現場視察にお見えになりました。



電気設備各工種のみなさま

現場の進捗状況としては、10月上旬の受電に向け、盤取付結線作業、配線結線作業、照明器具・配線器具の取付工事等を行っています。

また安全については、近隣が住宅街ということで、資材の搬出入の動線の確保や交通事故及び工事事故等を未然に防ぐため、工事関連業者が一丸となり日々の作業を進めています。

これから現場としてのピークを迎えますが、無事故・無災害で有益な施設が完成することを祈念しております。関係者各位様に関しては、大変ご多忙中にも関わらず、取材にご協力いただきありがとうございました。



北盛電設(株) 現場代理人兼監理技術者の深栖さん

取材 広報委員 佐藤 貞治、鈴木 嵩典

## ～シリーズ～ 「私のいちおし」

北盛電設(株)

代表取締役社長 稲津 亘



私にとって「こんばんは」と言っただけで暖簾をくぐるより「ただいま」と言いたくなるそんな居酒屋「おさけとごはん 8 (hachi)」をご紹介します。

カウンター6席とちゃぶ台が2台並ぶ3畳ほどの小上がりというレトロなこぢんまりした店内に、料理も「たこさんウインナー」や「あまい卵焼き」、「ハムカツ」など、どこか昭和の家庭を思い出させてくれるそんな風情を感じるお店です。



左から店主の堀さん 稲津さん 奥様の美穂さん

店主は堀剛士さん美穂さんご夫妻。カウンター越しにお二人と会話を楽しむお客さんも数多く、もちろん私もその一人であります。

子供の頃からパン屋とかカフェとか自分の店を持つのが夢だった奥様の美穂さんが居酒屋で働いている内にお酒が好きになり、今のお店を持ったのが5年前。別の居酒屋で働いていた当時交際中

だったご主人の堀さんもその数ヶ月後に合流し、よりアットホームなお店に。

「8」というお店の名前の由来も美穂さんの誕生日が6月「8日」といった至ってシンプルなネーミングも魅力のひとつかもしれません。



私もオープン当初からの常連で、お二人の結婚披露宴では共に上司がいないこともあり、常連客で一番よくしゃべる私が結びの挨拶をすることになったほどです。

営業時間は午後6時から午前3時まで。

日替わりのおすすめメニューも充実していますので、仕事帰りにちょっとつまんで軽く一杯もよし、2次会、3次会の後に小腹を満たすのもよし、とても居心地が良い温かいお店です。

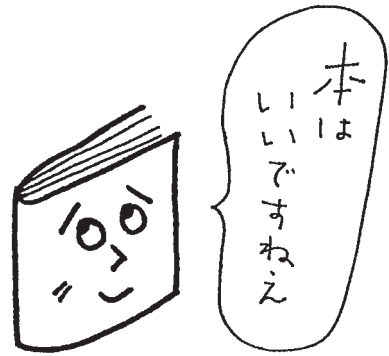


小上がり

- |       |                             |
|-------|-----------------------------|
| ■店名   | 「おさけとごはん 8 (hachi)」         |
| ■住所   | 札幌市中央区南5条西2丁目<br>第6グリーンビル1F |
| ■電話   | 011-211-4899                |
| ■営業時間 | 午後6時～午前3時<br>定休日 木曜日        |



# ビジネスマンは これを読め！



(株)久住書房 社長 久住邦晴

「なぜだ?!売れない文庫本」をはじめ、全国の書店に波及した「本屋のオヤジのおせっかい、中学生はこれを読め！」など独創的な企画で注目を集める、くすみ書房社長の久住邦晴氏（北海道書店商業組合前理事長）おすすめの一冊をご紹介します。

## 「あしたから出版社」



著者：島田潤一郎  
出版社：晶文社  
定価：1,620円

1980年代に刊行された“就職しないで生きるには”シリーズ。一冊目の「ぼくは本屋のおじさん」が話題になった程度で、いつの間にか終わっていましたが最近復活しました。21世紀版という事で“就職しないで生きるには21”となって現在までに4冊出ています。2冊目の「荒野の古本屋」と3冊目の「偶然の装丁家」がそれぞれ3刷、4冊目の「あしたから出版社」が4刷と絶好調です。書名からおわかりのように三点とも“本”に関係しており、装丁が「偶然の装丁家」の著者の矢萩多聞さん。人気絵本作家のミロコマ

チコさんの絵を見事にデザインしています。この装丁も間違いなく売り上げに貢献しています。1980年代に比べはるかに就職難になっていますのでそれも売れた一因でしょう。

ただこのシリーズの著者たちは最初から就職しない道を目指した訳ではありません。

矢萩多聞さんは、小学校のころから学校や先生に馴染めず、中学一年で学校をやめてインドで暮らし始めます。好きで描いていたデザイン画が注目され、頼まれるままにいつの間にか装丁家になっていたといいます。

「あしたから出版社」の島田潤一郎さんは就職したくてもできませんでした。毎日、朝から晩まで探し続けましたが、すべて断られてついに心が折れます。「仕方がない、もういいや」と毎日本屋に通いはじめます。本が大好きだったのです。そして「ぼくには本しかない」と思い、本を作ると決めました。もうどうなったっていいと。(無茶だなあ)

貯金と父から借りたお金で会社をつくり、“夏葉社”という、ひとり出版社をはじめます。そして出す本が次々に話題になり、現在までに12点も刊行しています。ちょっと奇蹟的なことです。なぜ成功しているのかは謎ですが、多分彼の人間性と時代ではないかなと思います。1980年代では多分無理だったでしょう。このシリーズはこの先3点の刊行が決まっています。ちょっと注目です。



# 電気設備施設見学会

平成26年9月9日(火)会員企業の技術向上と最新設備の見聞を深めるため、毎年実施している見学会を今回は当協会と一般社団法人電気設備学会北海道支部と共同で開催した。

今回の見学場所は鹿追町の「環境保全センターバイオガスプラント」と帯広市清掃センター「直流システム開発の実証実験サイト」の2か所です。

当日は札幌駅北口に集合して8時50分に貸切バスで出発。札幌北ICから道央道、道東道を経由し、途中、昼食休憩を挟みながら鹿追町環境保全センターバイオガスプラントに到着した。

同施設は地球と地域の問題を解決するために作られた「バイオガスプラント」「堆肥化プラント」「コンポスト化プラント」の3つの施設からなる地域資源循環型プラントです。

バイオガスプラントでは、家畜ふん尿はメタン発酵により処理され、バイオガスと消化液が生産される。バイオガスは化石燃料の代替エネルギーとして使用され、カーボンニュートラルであることから地球温暖化防止に、消化液は安全で臭気の少ない有機質肥料として農業生産向上に貢献している。堆肥化プラントでは家畜ふん尿が、コンポスト化プラントでは生ゴミと汚泥が好気性発酵によって堆肥化され、肥料として使用されている。

## 【バイオガスプラントの概要】

発電機～108kW×1基、200kW×2基  
 温水ボイラー～100,000kcal  
 蒸気ボイラー～1,000kg/h  
 平均発電量～4,584kWh/日  
 バイオガス生産量～3,036m<sup>3</sup>/日

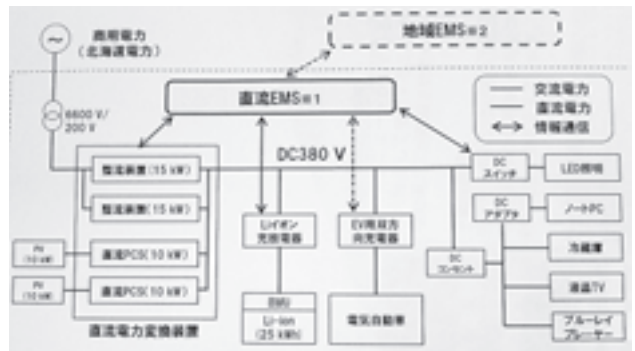
次の見学場所である帯広市清掃センターでは、環境負荷低減やエネルギー効率向上のみならず、自然災害にも強い地域エネルギーシステムの確立を目的として「分散型電源（太陽光）+蓄電池+負荷機器」を直流で組み合わせた「オフィス向け直流システム」の実証実験をNTTファシリティーズが環境省から委託され実施している。

直流システムの理由は「交流システムを基にしたエネルギーシステムは変換段数が多くなり更なる効率化は困難。また既存の再生可能エネルギーや蓄電池、負荷機器は直流を利用しているので変換ロスが大きくなる。これらを解決するため、直流給配電にすることで直流電力を出力する太陽光発電や蓄電池との親和性が良くなり、給配電における変換段数を減らすことができる」との説明を受け見学会を終了した。



見学会に参加されたみなさん

## 「分散型電源(太陽光)+蓄電池+負荷機器」のシステム構成図



# 厚生委員会行事報告

## 平成26年度 野球部会活動報告



会員の皆様、日頃より野球部会の活動にご協力をいただきましてありがとうございます。

毎年恒例となりました会社対抗ソフトボール大会も26回目を迎え、本年度は7月25日(金)午前9時よりコミュニティドーム「つどーむ」(札幌市東区栄町：全天候型屋内施設)において開催いたしました。

この大会は、以前は野球大会として開催していましたが、参加チーム数の減少、会員の高齢化などからソフトボール大会へと形態を変えて継続しているものです。

今回も昨年同様、北弘電社、北海電気工事、橋本電気工事、JVチームの計4チームで優勝を争い、北弘電社チームが7連覇を達成いたしました。



開会挨拶 嶋津博 厚生委員長



試合の様子

各チームとも日頃のチームワークを発揮するとともに、運動不足を解消すべく好プレー、ハッスルプレーが続出するなど、職場の繁忙感を一時忘れさせるほど白熱した試合が展開され、皆さん爽やかな汗を流していました。

なお、北海道電業協会は企業会員と団体会員あわせて65社で構成されております。

来年度はぜひ個人はもちろんのこと企業チームでの参加が増えるよう期待しております。

最後に、今大会も皆様のご協力により大きなケガもなく無事終えることができました事に、幹事一同深く感謝いたします。ご協力ありがとうございました。

野球部会幹事 内田 勝久

# 8 連覇を目指して

7月25日に「つど〜む」で開催いたしました電業協会会社対抗ソフトボール大会は、4チームの参加でありましたが、圧倒的な強さを見せた!?我が北弘電社チームが7連覇を達成しました。

弊社のチーム構成は、とりあえず1回参加して、その活躍によって2回目の参戦が決定します。

ですから1回目の活躍次第で2回目以降に参戦可能かどうかかかっています。

私は今年度より本社勤務となり今回が2度目の参加でした。1度目は当時支社勤務だった頃の5年前、はるばる遠方からではありますが野球経験者という事も有り即戦力と期待され参加しました。

結果は長年のブランクと体重の増加により走れない・打てないと全くの期待外れ、チームメートの容赦ないブーイングにより即日戦力外になってしまい悔しい思いをしました。その悔しさをバネ

に5年間ダイエットに励み見事10kgの減量に成功!!

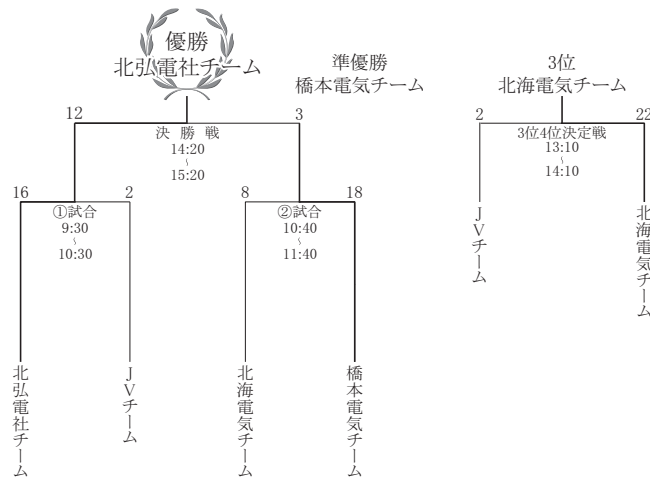
トライアウトのチャンスをもらい2度目の試合に挑みました。

結果はといいますと、走力は以前とさほど変わりなく相変わらずの鈍足ぶりでしたが、1・2試合併せてヒット5本を打ち打撃が認められ見事合格!!来年も出場できる事になり非常に嬉しい!と言うよりは安心しました。

今大会は「戦力外」というプレッシャーとの戦いでしたが、応援に駆けつけてくれた方々の声援のおかげもあり、今大会も無事優勝する事が出来7連覇を達成することが出来ました。7連覇のうちのまだ1度しかチームには貢献できていませんので、来年以降も優勝を続けられるように目指し、そして1年でも長くチームユニフォームを着てプレーできるよう努力していこうと思います。

(株)北弘電社 嶋田 幸規

## 成績表



優勝 北弘電社チーム



準優勝 橋本電気工事チーム

## 平成26年度第1回・第2回開催ボウリング部会報告



第1回大会 スタート前

今年度、第一回目のボウリング部会が6月27日(金)、第二回目のボウリング部会が8月22日(金)、ノルベサにて行なわれました。

第一回、第二回ともに参加者が23名となり、多数の方々にご参加をいただき誠にありがとうございます。幹事一同より感謝を申し上げます。

第一回目優勝者は橋本電気工事(株)の細野さん。ハンデ55を活かしつつスコアを大幅に伸ばし、見事優勝を勝ち取りました。

そして第二回からは新ハンデを適用いたしました。

簡単に説明しますと、ハンデを出す上でのスコア平均を減らし、更にハンデ上限30迄と設定いたしました。そして優勝から三位までに入った方々については、入賞後三回までハンデ調整を行うことといたしました。

今までハンデのおかげで入賞していた方々も、今回からはある程度、実力を発揮しないと上位は狙えません。

こうする事で、より白熱した楽しいボウリングになるのではないかと幹事一同案を練った次第です。

そして、新ハンデを適用した第二回ボウリング大会の優勝者は(株)北弘電社の知重さんです。1ゲーム173、2ゲーム148、ハンデ30と素晴らしい

スコアで優勝を飾りました。

新ハンデのおかげで、皆さんのスコアがぐっと縮まり、良いスコア展開になったと思います。

その後、いつもの会場で美味しいしゃぶしゃぶとお酒で親交を深めました。

第一回、第二回とも笑い声の絶えない会でありましたが、特に第一回目の懇親会では北海道電業協会の枝並事務局長をはじめ、多数の初参加者により、いつもとはまた違った盛り上がりを見せた、大変楽しい懇親会となりました。

さて今回も大盛況だったボウリング部会ですが、次回開催日は10月24日(金)となっております。

皆様お忙しいのは重々承知ですが、是非、次回ボウリング部会のご参加をお願い致します。

第三回ボウリング部会で、また皆様とお会い出来る事を楽しみにしつつ、ここでレポートを終わりたいと思います。

ボウリング部会幹事

藤井 大樹 記 (株)でんこう)

平成26年度第1回  
北海道電業協会ボウリング大会順位表

平成26年6月27日開催

順位	氏名	1G	2G	10ハンド	合計	会社名
優	細野隆平	87	167	55	364	橋本電気工事(株)
準	吉岡秀雄	137	116	48	349	弘和電気(株)
1	鈴木暁彦	150	161	18	347	拓北電業(株)
2	三好裕一	199	146	0	345	(株)札幌機電工業所
3	尾形武志	157	135	22	336	(株)ドウデン
4	大塚公仁子	99	88	74	335	拓北電業(株)
5	森崎亨一	156	141	16	329	北盛電設(株)
6	伊藤寿教	83	88	69	309	三共電気工業(株)
7	藤井大樹	130	107	33	303	(株)でんこう
8	十日市樹	118	108	34	294	(株)北弘電社
9	本間美則	98	109	38	283	拓北電業(株)
10	内川勝哉	127	133	8	276	(株)北弘電社
(ハイゲーム賞) 199ピン				三好 裕一	(株)札幌機電工業所	
(大波賞) 44ピン				友重 陽介	(株)北弘電社	
(小波賞) 5ピン				伊藤 寿教	三共電気工業(株)	
(飛び賞) 5位				森崎 亨一	北盛電設(株)	
(飛び賞) 10位				内川 勝哉	(株)北弘電社	
(飛び賞) 15位				嶋田 幸規	(株)北弘電社	
(ブービー賞)				嶋津 博	島津電設(株)	
(ブービーメーカー賞)				鈴木 周平	北電力設備工事(株)	
(ラッキー賞) 9位				本間 美則	拓北電業(株)	
(ラッキー賞) 14位				福田 哲也	大成電気(株)	
(ラッキー賞) 18位				畑 千寿代	北盛電設(株)	
(ラッキー賞) 19位				枝並 秀喜	北海道電業協会	

平成26年度第2回  
北海道電業協会ボウリング大会順位表

平成26年8月22日開催

順位	氏名	1G	2G	10ハンド	合計	会社名
優	友重陽介	173	148	30	381	(株)北弘電社
準	嶋田幸規	163	133	30	356	(株)北弘電社
1	福田哲也	147	135	25	332	大成電気(株)
2	菅井末行	131	140	29	329	旭日電気工業(株)
3	藤井大樹	133	128	30	321	(株)でんこう
4	二宮進	151	108	28	315	北海電気工事(株)
5	鈴木周平	97	150	30	307	北電力設備工事(株)
6	小林勇治	118	142	20	300	三共電気工業(株)
7	三上哲哉	123	129	20	292	北電力設備工事(株)
8	内川勝哉	155	120	7	289	(株)北弘電社
9	嶋津博	128	117	22	289	島津電設(株)
10	尾形武志	138	132	7	284	(株)ドウデン
(ハイゲーム賞) 173ピン		友重 陽介		(株)北弘電社		
(大波賞) 62ピン		森崎 亨一		北盛電設(株)		
(小波賞) 1ピン		十日市 樹		(株)北弘電社		
(飛び賞) 5位		鈴木 周平		北電力設備工事(株)		
(飛び賞) 10位		尾形 武志		(株)ドウデン		
(ブービー賞)		三好 裕一		(株)札幌機電工業所		
(ブービーメーカー賞)		細野 隆平		橋本電気工事(株)		



第1回優勝者 細野さん(左)



第2回優勝者 友重さん(左)

平成26年度 第3回・第4回ゴルフ部会コンペ成績



スタート前

第3回例会 平成26年7月24日(木) 札幌エルムCC 参加者27名

順位	氏名	会社名	OUT	IN	GROSS	HC	NET
優勝	住本 邦裕	タツヲ電気	37	40	77	8	69
準優勝	須貝 勝壽	亜細亜電気工	44	39	83	13	70
3位	野本 徳明	日本電設	50	44	94	23	71
4位	佐久間忠信	北明電気	41	37	78	5	73
5位	木村 賢史	タツヲ電気	50	39	89	16	73
6位	脇坂 裕一	北弘電社	39	44	83	9	74
7位	山口 勉	山口電気	48	45	93	18	75
8位	鈴木 暁彦	拓北電業	52	55	107	32	75
9位	暁 友祐	北札幌電設	43	49	92	16	76
10位	橋本 佳明	橋本電気	50	48	98	22	76

(特別賞)

B	G	住本 邦裕	(タツヲ電気)
大	賞	木村 賢史	(タツヲ電気)
小	賞	吉田 岳夫	(北海電気)
B	B	賞 吉田 岳夫	(北海電気)
N	P	住本 邦裕	(タツヲ電気)
N	P	山口 勉	(山口電気)
N	P	鈴木 暁彦	(拓北電業)
N	P	暁 友祐	(北札幌電設)
N	P	枝並 秀喜	(電業協会)
N	P	滝澤 秀樹	(滝沢電気) * 2
N	P	桜庭 謙次	(北電力設備)



第3回優勝者 住本さん(左)

第4回例会 平成26年9月17日(水) 羊ヶ丘カントリー 参加者33名

順位	氏名	会社名	OUT	IN	GROSS	HC	NET
優勝	桜庭 謙次	北電力設備	46	39	85	10	75
準優勝	暁 友祐	北札幌電設	44	49	93	16	77
3位	桜間 仁敏	北海道古川	40	46	86	8	78
4位	下屋敷 卓	末廣屋電機	53	49	102	24	78
5位	三好 裕一	札幌機電	48	46	94	15	79
6位	渡辺 修	三新	51	53	104	25	79
7位	赤松 博昭	北陽電材	50	47	97	18	79
8位	佐久間忠信	北明電気	44	41	85	5	80
9位	川喜田邦夫	能美防災(株)	51	48	99	19	80
10位	橋本 佳明	橋本電気	50	53	103	22	81

(特別賞)

B	G	桜庭 謙次	(北電力設備)
大	賞	小野寺 智	(大成電気)
小	賞	水越 孝行	(でんこう)
B	B	賞 迫田 光慈	(北工電気)
N	P	桜庭 謙次	(北電力設備)
N	P	暁 友祐	(北札幌電設)
N	P	三好 裕一	(札幌機電)
N	P	橋本 佳明	(橋本電気)
N	P	森 等	(石垣電材)
N	P	荒川 正一	(札幌日信)
N	P	佐口 紀浩	(日本電設)



第4回優勝者 桜庭さん(左)

## 業界だより

### 【法人職務執行者の変更】

(平成26年6月19日付)		(平成26年6月27日付)	
○(株)ユアテック北海道支社		○日比谷総合設備(株)札幌支店	
(新) 支社長	阿部 広実	(新) 支店長	長澤 義直
(旧) 支社長	平塚 芳明	(旧) 支店長	甲谷 努

## 理事会・委員会報告

### || 理 事 会

◇平成26年8月28日(木) 12:00~13:30

#### 第3回議題

##### 【協議事項】

1. 平成26年度経営者懇談会開催要領(案)について
2. 北海道開発局と電気・空衛両協会との意見交換の開催について
3. 電設協平成27年度会員大会(北海道)実行員会の設置とその体制(案)等について(会員大会運営本部案件)  
以上提案どおり承認された。

##### 【報告事項】

1. 本部256回政策委員会の概要報告について
2. 平成26年度上期本部・支部連絡会議の概要報告について
3. 電気設備現場見学会の開催について
4. 技術系学校の先生との懇談会の開催について
5. 技術系学校の生徒との電気設備見学会の開催結果について
6. 電設協北海道地区企業会員の退会届について  
(H26.8.1付) 札信電機実業(株)
7. 平成26年9月~10月行事予定について
8. その他意見交換  
以上概要を報告(小川専務理事)

### || 三 役 会

◇平成26年7月14日(月) 12:00~13:00

#### 第4回議題

1. 技術系学校先生との懇談会等の開催について
2. 平成25年度経営者懇談会・セミナー開催要領(案)について
3. 平成26年度「公共建築の日」及び「公共建築月間」記念行事における後援名義の使用について
4. 北海道の建築工事に係る4団体合同研修会の開催結果について
5. 電設協会員大会のお知らせについて
6. 代表者の変更について
7. 平成26年7月~8月行事予定について
8. その他意見交換

◇平成26年8月4日(月) 12:00~13:30

#### 第5回議題

1. 本部256回政策委員会の概要報告について
2. 平成26年度上期本部・支部連絡会議の概要報告について
3. 技術系学校の先生との懇談会の開催概要
4. 開発局の「公共建築の日」記念イベントに係る参加協力依頼
5. (一社)北海道建築士会全道大会(旭川)式典・懇親会への出席依頼
6. 平成26年8月~9月行事予定について

## 7. その他意見交換

◇平成26年 9月16日(火) 12:00～13:30

### 第6回議題

1. 平成27年度電業協会及び電設協道支部役員会等の日程(案)について
2. 電設協平成26年度会員大会(大阪市)に向けた準備等について
3. その他意見交換

## 経営委員会

◇平成26年 7月22日(火) 16:00～17:30

### 第2回議題

1. 第1回議事録の承認
2. 電設協 第256回政策委員会の開催概要
3. 北海道の建築工事に係る4団体合同研修会の開催概要
4. 本部・支部連絡会議の開催概要
5. 25年度分離発注要請活動集約結果
6. その他意見交換

◇平成26年 9月24日(水) 12:00～13:30

### 第3回議題

1. 第2回議事録の承認
2. 電設協 第257回政策委員会の開催概要
3. 開発局営繕部と電気空衛連絡協議会との意見交換会
4. その他意見交換

## 広報委員会

◇平成26年 9月17日(水) 15:00～17:00

### 第1回議題

1. 会報「冬号」の編集方針(案)
2. 新春特集
3. 会報「秋号」の校正
4. 広報誌印刷費
5. その他意見交換



## 事務局日誌

- 6月27日(金)・第1回ボウリング部会  
(ノルベサ)
- 7月8日(火)・北海道の建築工事に係る合同研修会  
大房会長他  
(電気会館)
- 10日(木)・建専連と北海道開発局幹部との意見  
交換会  
小川専務他  
(札幌第一ホテル)
- 14日(月)・第4回 三役会
- 17日(木)・野球部会打ち合わせ
- 22日(火)・第2回 経営委員会  
・厚生委員会ゴルフ部会
- 23日(水)・札幌市電気設備施工研修会  
小川専務他  
(電気会館)
- 24日(木)・第3回ゴルフコンペ  
(札幌エルム)
- 25日(金)・技術系学校の先生との懇談会  
中野副会長他  
(札幌グランドホテル)  
・会社対抗ソフトボール大会  
(つどーむ)
- 8月4日(月)・第5回 三役会
- 7日(木)・苫東厚真発電所見学会  
(技術系学校の学生対象)  
類家事務局長他
- 8日(金)・会員大会第2回準備委員会
- 22日(金)・第2回ボウリング部会  
(ノルベサ)
- 9月1日(月)・1級電気工事施行管理技士実地受験  
準備講習会  
類家事務局長  
(セントラル札幌北ビル)
- 9日(火)・電気設備施設見学会  
(帯広・鹿追)  
類家事務局長
- 12日(金)・営業マンソフトボール大会  
(グリーンサッポロ)
- 16日(火)・第6回 三役会  
・ゴルフ部会打ち合わせ
- 17日(水)・第4回ゴルフコンペ  
(羊ヶ丘CC)  
・第2回 広報委員会
- 24日(水)・第3回 経営委員会
- 29日(月)・北海道開発局と電気・空衛両協会と  
の意見交換  
大房会長他  
(電気会館)

## 編集後記

今秋号の巻頭言に、北海道建設部建築局長の平向邦夫様から、「環境に配慮した公共建設物の整備」についてご寄稿いただき、厚くお礼申し上げます。永く親しまれる公共建築物の整備にあたり、私ども電気設備業界が推進面で重要な役割を担えるよう、ご指導方よろしくお願いたします。

さて、私事ですが7月より広報副委員長を拝命し、今回初めて編集後記を担当することとなりました。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

先日、私の出身地である広島市で発生した記録的な豪雨による土砂災害を見て心を痛めておりましたが、本原稿作成日にも石狩地方で何十年に一度という豪雨に見舞われました。

改めて大自然の猛威に驚かされるとともに、着実な温暖化を感じさせられた次第です。

最後に、原稿を通して皆様と触れ合う機会を与えられたことに感謝して、編集後記といたします。

広報副委員長 成瀬 薫



発行 平成26年10月  
一般社団法人 北海道電業協会  
札幌市中央区南1条東1丁目3番地  
パークイースト札幌6階  
TEL (011)271-2932  
FAX (011)271-2952  
E-Mail:dodenkyo@estate.ocn.ne.jp